

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公表特許公報 (A)

(11) 特許出願公表番号

特表平6-504782

第3部門第2区分

(43) 公表日 平成6年(1994)6月2日

(51) Int. Cl.⁴

C 0 7 C 225/38

327/48

識別記号

庁内整理番号

F I

7106-4H

7106-4H

審査請求 未請求 予備審査請求 有 (全 19 頁)

(21) 出願番号 特願平4-503280
 (36) (22) 出願日 平成4年(1992)1月28日
 (85) 翻訳文提出日 平成5年(1993)7月28日
 (86) 国際出願番号 PCT/GB92/00153
 (87) 国際公開番号 WO92/12961
 (87) 国際公開日 平成4年(1992)8月6日
 (31) 優先権主張番号 9101777.2
 (32) 優先日 1991年1月28日
 (33) 優先権主張国 イギリス (GB)
 (31) 優先権主張番号 9117727.9
 (32) 優先日 1991年8月16日
 (33) 優先権主張国 イギリス (GB)

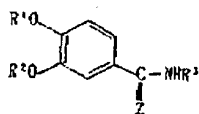
(71) 出願人 ローナー・ブーラン・ロレ・リミテッド
 イギリス国イースト サセックス ビーエヌ21 3ワイジー・イーストボーン セントレオナーズロード・アールビーアールハウス (番地なし)
 (72) 発明者 アシュトン, マイケル・ジョン
 イギリス国エセックス アールエム10 7 エックスエス・デジエンハム・レインハムロードサウス (番地なし)・ローナー・ブーランロレリミテッド内
 (74) 代理人 弁理士 小田島 平吉

最末页に続く

(54) 【発明の名称】 ベンズアミド

(57) 【要約】

式(1)



(1)

式中、R¹はアルキルであり、R²はアルキルまたはモノ-、ビ-またはトリシクロアルキルであり、R³は置換されていてもよいフェニル、ナフチルまたはヘテロサイクルの基であり、そしてZは酸素または硫黄である、のベンズアミド誘導体、および前記ヘテロサイクル基が1または2以上の窒素原子を含有するとき、それらのN-オキシド、および製剤学的に許容される塩は、有用な薬理学的性質を有する。